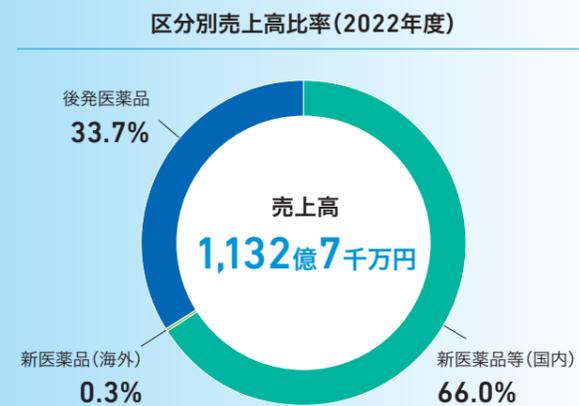


キョーリン製薬グループの全体像

当社グループは、事業持株会社である杏林製薬とその子会社であるキョーリン リメディオ、キョーリン製薬グループ工場が医療用医薬品を主とする医薬品事業を展開しています。新医薬品事業では、オリジナル新薬の創製、医薬品の開発、生産、販売を行うとともに、環境衛生や感染症診断に関わる製品、一般用医薬品等を販売しています。後発医薬品事業においては、後発医薬品の自社開発、生産、販売を行っており、新医薬品事業との連携により高品質かつ信頼性の高い製品の安定供給に努めています。



営業利益

51億23百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

47億23百万円

総資産

1,760億45百万円

純資産

1,254億61百万円

1株当たり当期純利益

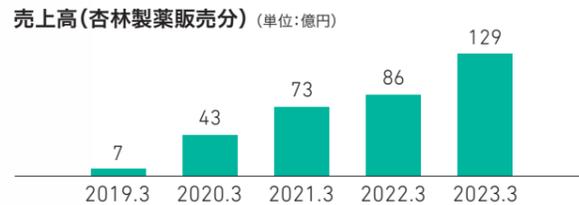
82.44円

新医薬品 主力製品



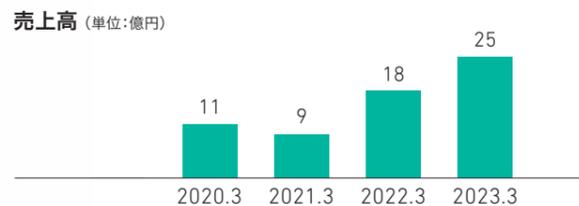
ベオーバ
過活動膀胱治療剤
一般名:ピベグロン
発売年:2018年
キッセイ薬品工業(株)と共同開発、共同販売

過活動膀胱治療剤市場:890億円 ※
2022年度シェア:16.7%



ラスビック
ニューキノロン系抗菌剤
一般名:ラスクフロキサシン
発売年:2020年(錠)
2021年(点滴静注キット)

経口抗菌剤市場:605億円 ※
2022年度シェア:4.0%



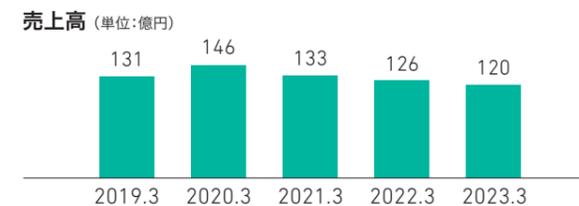
リフヌア
咳嗽治療薬
一般名:ゲーファビキサント
発売年:2022年
MSD(株)と日本国内における独占販売契約を締結

推定患者数(有症率から推定)
慢性咳嗽患者数:約250万人
内、難治性の慢性咳嗽患者:40~50万人



フルティフォーム
喘息治療配合剤
一般名:フルチカゾン/
ホルモテロール
発売年:2013年

ICS/LABA 配合剤市場:856億円 ※
2022年度シェア:16.0%

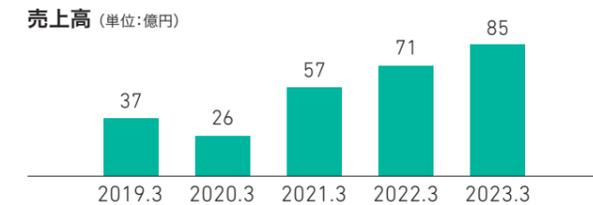


※Copyright©2023 IQVIA. JPM 2023年3月MATを基に自社分析 無断転載禁止

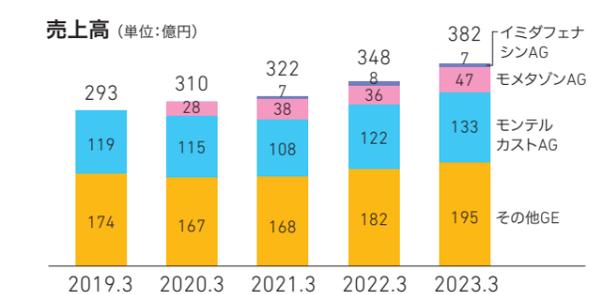


デザレックス
アレルギー性疾患治療剤
一般名:デスロラタジン
発売年:2016年

抗ヒスタミン剤市場:1,220億円 ※
2022年度シェア:8.1%



後発医薬品(GE)



AG:オーソライズド・ジェネリック

環境衛生製品



ミルトン
哺乳びん・乳首消毒剤
手指消毒
除菌スプレー



ルビスタ
環境除菌・洗浄剤

一般医療機器・体外診断用医薬品等



GeneSoC
研究用機器
研究用試薬
一般医療機器
体外診断用医薬品